

下野國ハ、シモツケノクニト云ヒ、舊クハシモツケヌノクニト云フ、東山道ニ在リ、東ハ常陸西ハ上野、南ハ上野、武藏、下總、北ハ岩代、磐城ニ界シ、東西凡ソ十九里、南北凡ソ二十五里、其地勢ハ南部ハ平行ニシテ、鬼怒川、思川等ノ流域ニ屬シ、西北部ハ日光山地方ニシテ、山嶽連起シ、東北部ハ謂ユル那須野原ニシテ、今猶ホ茫漠タル平原ニ屬セリ、此國ハ古ヘ國府ヲ都賀郡ニ置キ、足利、梁田、安蘇、都賀、寒川、河内、芳賀、鹽屋、那須ノ九郡ヲ管シ、延喜ノ制上國ニ列ス、明治維新ノ後、都賀郡ヲ上下二郡ニ分テ、又寒河郡ヲ廢シテ、下都賀郡ニ併セ、梁田郡ヲ足利郡ニ合セ、新ニ宇都宮市ヲ設ケ、枋木縣ヲシテ、一市八郡ヲ治セシム。

〔倭名類聚抄五國郡〕下野之介乃豆

〔運步色葉集志〕下野

〔饅頭屋本節用集之〕野州下野野州

〔日本風土記寄語島名〕下野什麼子計

〔倭訓栞前編十一〕志玄もつけ、下野をよめり、下つ毛野の略也也。

〔元亨釋書三〕慧解釋圓仁、性壬生氏野之下。州都賀郡人也、昔崇神天皇第一皇子豐城入彦節察東壞、其次子留爲郷人仁其胤也。

〔下野國誌八〕佛閣僧坊雞足寺略中

洪鐘之銘文

寺號雞足。有下。旃。坤。朱雀。皇帝。御願所。羽林中郎將歸依地。略中

弘長三才次癸亥年二月十七日 奉行僧祐圓 金剛佛子密尊 別當灯大法師尊惠略中

有下旃坤上野國を上州と云る事古き物にもみゆれば、下野を下州とも云るなめれど、物に書ること、此外には見及ばず、